



考える会通信 39号

ぐるりんあきうのご予約は、(有)秋保交通(ぐるりんあきうセンター)まで

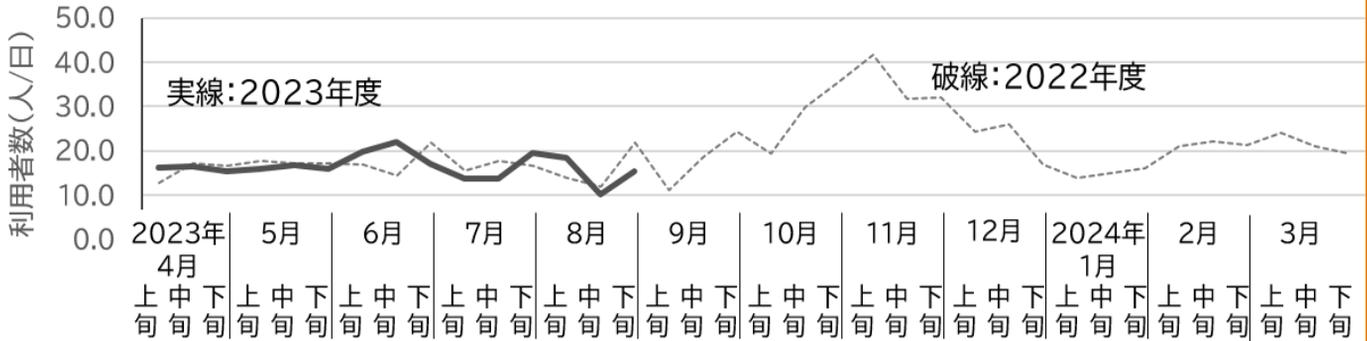
ぐるりんあきう
専用ダイヤル

022-393-5912(平日のみ)

※はじめに「ぐるりん号の予約です」とお伝えください。

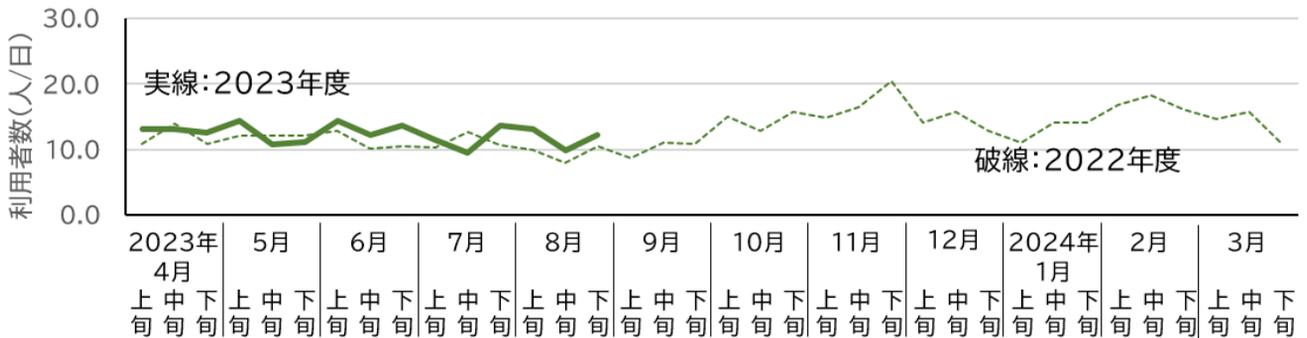
◆令和5年4月～8月までの「ぐるりんあきう」利用者の推移◆

◎合計利用者数



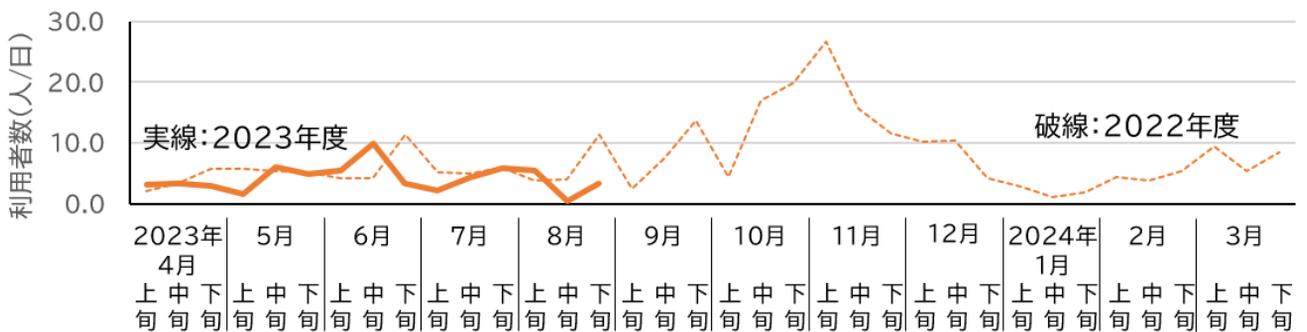
2023年度の平均利用者数は、1日あたり16.6人です。2023年8月の利用は、1日あたり15.3人であり、昨年の同時期(16.8人/日)と概ね同程度の利用状況です。

◎住民利用者数



2023年度の平均利用者数は、1日あたり12.3人です。2023年8月の利用は、1日あたり11.9人であり、昨年同月(10.5人/日)を上回っています。

◎来訪者利用者数



2023年度の平均利用者数は、1日あたり4.2人です。2023年8月の利用は、1日あたり3.4人であり、昨年同月(11.3人/日)を下回っています。

「考える会通信」は、町内会の協力をいただき、秋保町内にお住まいの皆様へ配布させていただきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

9月の代表者会レポート

9月20日に代表者会議を開催しました。会議では、令和6年度からの本格運行へ移行するために必要となる申請手続きについて議論を行いました。今回は、運行計画の案を決定するとともに、運行経費の算出に必要な内容を整理しました。

運行計画は、現在運行中のぐるりんあきうの運行内容から予約方法が変更になります。令和6年度からは皆さまがぐるりんあきうを予約をする際、これまでの電話予約に加えて、インターネットによる予約が新たにできるようになります。なお、インターネット予約の方法については、詳細が決まり次第、考える会通信にて皆さまへお知らせいたします。

また、令和6年度から本格運行を行うための運営体制の確立に向けて、会則の見直しについても議論を始めました。

本格運行を行う組織の名称については「秋保地区の交通を考える会」を改め「秋保地域交通協議会」とすることとしました。

会則の内容や組織の構成については現在検討中ですが、将来にわたり持続的な組織となるよう、若い世代や女性の方々に委員になってほしい、運行収支が赤字になった際の運営面でのリスクを考慮すべきなどといった内容の意見がありました。

ぐるりんあきうを利用してみませんか？

利用は簡単な**3ステップ**！どなたでもご利用できます！

ステップ

1

利用したい日付、時間、行先が決まりましたら、
有限会社秋保交通（ぐるりんあきうセンター）**(022-393-5912)**
に電話をします。 ◆受付時間 6:00～17:00

○予約時に伝える内容

- ①利用者氏名 ②利用日 ③乗車場所・降車場所 ④乗車人数 ⑤連絡先
⑥到着したい時間（バスへ乗り継ぐ場合は、バスに乗る時間）
⑦迎えに来てほしい時間（バスへ乗り継ぐ場合は、バスに乗る時間）

※ご予約・変更・キャンセルのご連絡は、**1時間前まで**。
※当日やむを得ずキャンセルする場合は、すみやかに連絡を。

ご自宅から秋保町内の
目的地への移動にご利
用できます

ステップ

2

お迎えの時間を告げられますので、その時間になったら「自宅前」または「乗車場所」
でお待ちください。

乗車したら、運転手に運賃または回数券を直接手渡しで支払います。

※予約状況や天候により、お迎えの時間変更の連絡をさせていただくことがあります。

ステップ

3

他の利用者の家や乗車場所を回りながら、目的地へ向かいます。

※タクシーとは異なり、他の利用者の方と乗合になりますので、ご注意ください。